

ふつさ 市議会だより

No.228 令和4年4月25日
発行／福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)



Twitter



Facebook



▲市役所庁舎前の桜「ファーストレディ」

令和4年
第1回定例会

3月1日～3月29日

令和4年度各会計予算を可決

ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対して抗議する決議を可決

委員会提出議案第1号

ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対して抗議する決議

2月24日、ロシア連邦はウクライナへの軍事侵攻を始め、今もなお継続している。このことは、ウクライナ国民の自由、生命、財産を奪い、国際社会では断じて許されない行為であり、我が国を含む世界の平和と秩序を脅かすもので、明らかに国連憲章に違反する行為として断じて容認できない。

福生市議会は、ロシア連邦によるウクライナへの攻撃や主権侵害に抗議するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍の即時、完全かつ無条件の撤退及び国際法に基づく誠意ある対応を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月4日

福生市議会

令和4年第1回定例会

令和4年第1回定例会は、3月1日から3月29日まで会期29日間で開催されました。

新年度へ向けて市長から施政方針、教育長から教育方針が述べられた後、14名の議員による一般質問が行われました。

また、条例の一部改正、補正予算、各会計予算など市長提出議案20件、委員会提出議案2件が審議され、可決されました。

市民等から提出のあった陳情6件は不採択となりました。

14日	▼4月	議会運営委員会	29日	議会運営委員会	23日	建設環境委員会	22日	建設環境委員会	17日	市民厚生委員会	16日	市民厚生委員会	15日	総務文教委員会	11日	横田基地対策特別委員会	10日	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	9日	予算審査特別委員会	8日	予算審査特別委員会	4日	第1回定例会	3日	第1回定例会	2日	第1回定例会	1日	第1回定例会	▼3月	市民厚生委員会	22日	市民厚生委員会	18日	議会運営委員会	3日	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会	▼2月	議会運営委員会
-----	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	-------------	-----	---------------------	----	-----------	----	-----------	----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	----	---------------------	-----	---------

◆会議の開催状況と審議日程◆

● 主な内容 ●

- ◆一般質問(要旨)……2～4面
- ◆予算審査から……5面
- ◆可決等された案件……6面
- ◆議案の審議結果……7面
- ◆委員会の審査……7～8面
- ◆特別委員会活動……8面

一般質問(要旨) 「市政のここを問う」

今定例会では、14名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。

会議録は5月下旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。

また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。

一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。

※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。

▶福生市議会HP
(通告一覧へリンクします)



「ふっさっ子スタンダード」について



正和会
山崎 貴裕 議員



質問 改定された「ふっさっ子スタンダード」が4月から配布される。その改定作業や改定のポイント、各学校での活用について伺う。

教育長 平成27年の「ふっさっ子スタンダード」策定後の学び方や生活の変容を踏まえ、修正点や追記したい内容を子どもたちや教職員、P

T A等に伺った。小・中学校共通の改定ポイントは、①主体性の育成を重視したこと②自己調整力の育成を重視し、子どもが自分で目標を決める内容にしたこと③情報活用能力の育成を重視し、iPad活用の項目を新設したこと④コロナ禍での新しい生活様式の視点を付加したこと

4点。また「幼稚園・保育園生家庭生活10ヶ条」では、園長会からの意見を受け、保護者自身が取り組みたいと思える内容や表現へ10ヶ条中9ヶ条を改めた。移行の際は、これまでのスタンダードを身につけた子どもたちに配慮し、改定内容を丁寧に説明するよう、各学校に助言する。



▲改定された「ふっさっ子スタンダード」

「福生市立学校の体力向上策改定版」について



正和会
幡垣 正生 議員



質問 改定の経緯やポイント、また各学校はどのように子どもたちの体力を向上させるのかを伺う。

教育長 策定から5年が経過し、新型コロナウイルス感染症の影響による環境の変化や学習指導要領の改定を受け、その趣旨を踏まえた取り組みの推進や、iPadの効果的な

活用を図ること等をポイントに改定を進めた。令和4年度以降は本計画を活用し、子どもたちの体力向上に全力で取り組む。

学校における新型コロナウイルス感染症対策の現状について

質問 市内の各小・中学校における感染症対策の取り組みを伺う。

教育長 市教育委員会のガイドラインに基づき、児童・生徒には3密回避、正しい手洗い、体調が悪いときは無理に登校しないよう指導。授業時には指導形態の工夫や定期的な換気、給食時には黙食を徹底している。保護者等への学びの状況の公開は、オンラインを活用し実施する。



学童クラブとふっさっ子の広場の一体型事業について



生活者ネットワーク
三原 智子 議員



質問 国連の子どもの権利条約の理念である「子どもの最善の利益」をいかに実現するかが求められる。これまでも放課後の居場所に子どもの権利の視点はありますか確認してきたが、福生第七小学校で試行実施中のこのモデル事業をどう評価するのか伺う。

市長 この事業は全ての児童に安

全・安心な居場所を確保し、児童と一緒に時間や体験を共有して健全な育成を図ることを目的としている。合同で開催したイベントも大変好評であった。また、柔軟な職員配置が可能となり、学校側との連携もより円滑になったと考えている。

今後の取組について

質問 事業の今後の展開を伺う。

市長 令和4年度からは第三、第六小学校にも拡大する。家庭学習の補完等、新しい取り組みも含め、合同イベントをより充実させるとともに、令和9年度を目途に市内全小学校に一体型事業を展開し、福生の子どもたちの健全な育成を図りたい。



▲学童クラブとふっさっ子の広場の合同イベントの様子

障がい者・障がい児の外出支援について



公明党
五十嵐 みさ 議員



質問 視覚障害者への同行援護サービスの基準設定は、市町村の裁量に委ねられているが、本市では利用時間の制約がある。基準時間で一律にくくるのではなく、個々人に合わせフレキシブルに対応することが重要と考えるが、所見を伺う。

市長 単独で外出困難な障害者の

移動支援は、障害者の社会参加を促進する上で大切な支援と考える。各市町村はあらかじめ支給決定基準を定めることとされており、本市も国庫負担基準や毎年の給付状況を踏まえ、3年に一度基準を設定している。目安としての基準はあるが、個々の障害状況や生活環境、本人の意向を

詳しく伺い、適正な支援の範囲で公平なサービスの提供に努める必要がある。そのためには、自立につながるサービスの提供をしつつも、一定のルールは必要と考える。引き続き、必要な方にサービスを適切にご利用いただけるよう努めたい。



就学前の障害児及び特性のある子どもへの対応等について



正和会
佐藤 弘治 議員



質問 近年、幼児教育・保育の現場では、障害児や特性のある子どもたちの増加が大きな課題となっている。市の対応と解決への所見を伺う。

市長 市では、保護者の個別相談対応や保育現場への巡回相談対応、通所サービスや保育士の人材募集の支援等を実施してきたが、急激な増

加に対処できなくなっている。財政的及び人的な支援、療育へつなげる仕組みづくりなどが急務で、市の方針を早急に固め対応したい。

住居表示の整備等について

質問 福生駅西口の再開発などでまちが変わる中、誰もが分かりやすく訪れやすい街にするため、住居表

示の整備の検討も必要ではないか。

市長 本市はこれまで住居表示に関する法律に基づく住居表示は行っていない。実施した場合、慣れ親しんだ地域の名称変更、住民票、戸籍や資産関係で住居表示番号と地番の2つを持つことによりご不便をおかけするため、実施は難しいと考える。



子育て支援カード事業について



公明党
青木 健 議員



質問 子育て家庭の経済的支援と市内小売業等の活性化の目的で「ふっさ子育てまるとくカード」が発行されているが、目的達成には新たな展開が必要。子育て世代ではインターネットやスマートフォンの活用が進んでおり、SNSで事業者等の情報を発信してもらうことで宣伝効果

が期待できる。カードの電子化や対象年齢の拡充、多子・多胎世帯へのサービスの上乗せ、SNS活用の見直し等により、利用者の利便性向上や協賛事業者の増加、地域活性化につながると考えるが、所見を伺う。

市長 事業開始から10年以上が経過し、この間スマートフォンやSNS

Sの普及などの社会環境の変化があり、ご利用いただいている子育て世代が、20代から40代が中心であることを考えると、カードの電子化やSNSの活用は大変有効な手段と考える。また、協賛店がわずかに減少傾向にあることから、今後、時代背景に合わせた事業展開を模索していく。



▲ふっさ子育てまるとくカード

歩道のバリアフリーについて



正和会
串田 金八 議員



質問 第4期福生市バリアフリー推進計画における道路分野について、計画を通して市のバリアフリーへの考え方を伺う。

市長 計画の基本理念では「市民が互いに尊重し、ルールやマナーを守りながら、自由に行動し、かつ、活動できるまち」と掲げており、誰

もが利用しやすく、市内のどこへでも自由に移動できるような道路づくりを進めるとしている。その主要施策として、歩行者、車椅子利用者の視点に立った道路づくりを掲げ、歩道確保が可能な道路は東京都福祉のまちづくり条例の整備基準に基づき、高齢者や障害者の方が支障なく利用

できる歩道とし、また段差がある場合でも可能な限り平坦に、全ての歩行者が安心して利用できる歩道にしている。用地等の制約で歩道の設置が難しい生活道路などは、歩車共存道路として車両のスピード抑制や歩行者通行空間の明示など、歩行者を優先した道路整備を推進している。



▲すでにバリアフリー化されている市内の道路

多子世帯に向けた施策について



立憲民主党
市川 佳樹 議員



質問 本市は「子育てしやすい街ランキング」で上位に入るが、子どもがたくさんいる家庭では普段から子育てにお金がかかり、コロナ禍が追い打ちをかけ苦しい経済状況にある。多子世帯への施策を伺う。

市長 経済的な支援は、国や自治体が子どもの数に応じ多角的に取り

組んでおり、児童手当やひとり親家庭等への児童扶養手当、都の児童育成手当も多子世帯へ加算が図られている。保育料や学童クラブ育成料にも多子世帯の減免措置がある。また、保育所等に入所希望の際にも、兄弟がいる場合や多胎児については、優先利用できるよう、市として独自に

対策している。市では、新型コロナウイルス感染拡大に伴う子育て世帯等臨時特別支援事業において、いち早く1人当たり10万円の現金給付を決定するなど、お子様の数に応じ支援ができたと考える。今後も「子育てするならふっさ」のスローガンのもと、多子世帯の支援を推進したい。



18歳成年年齢引下げに伴う取組について



正和会
小林 貢 議員



質問 成年年齢の引下げで、若年者の消費者被害が拡大する危険がある。トラブル防止の取組みを伺う。

市長 市では東京都の交付金を活用し、消費者被害を疑似体験できるVR動画「消費者トラブルにSTOP」を作成。若者が陥りやすい事例の紹介や消費者相談室を案内し、啓

発を図っている。

交通安全対策について

質問 市内の市道等の白線には、消えかけのものや消えたものがある。また、ガードポールやガードレール等も積極的に設置してほしいが、設置及び管理状況、今後の計画を伺う。

市長 市内の生活道路等の白線は、

令和3年度に約6キロメートルを塗り替え、毎年予算の範囲で計画的に維持管理している。ガードポール等は、ドライバーに対して歩行者への注意を促す効果もあると考える。通学路点検の要望も参考にしながら、必要に応じて設置するなど、引き続き歩行者等の安全対策に努めたい。



▲歩道に設置されているガードポール

高校3年生までの医療費助成について



公明党
堀 雄一朗 議員



質問 東京都は2023年度の開始を目指し、医療費助成の対象を高校3年生まで拡充する方針を発表したが、本市の所見を伺う。

市長 都ホームページや報道等から都は実施するとの認識であるが、正式な通知が来ておらず、市としての判断は今後になる。子育て世帯に

は大変重要な支援で、都の財政的支援が決定した際は積極的に取り組む。

高齢者等の移動支援について

質問 現在、高齢者の新型コロナワクチン集団接種会場へのタクシー利用助成事業を実施しているが、その実施状況や分析を伺う。

市長 65歳以上の高齢者を対象に、

令和3年5月から開始し、片道を1件として1月末現在4166件、463万7900円を助成している。福祉バスの運行がない時間帯や日曜日が接種日の方、接種予約時間と運行時間が合わない方、外出が困難な方や他者との接触を極力避けたい方などが利用されたと考えている。



福祉行政について



正和会
小澤 芳輝 議員



質問 コロナ禍における高齢者のフレイル対策等について伺う。

市長 感染症が流行し始めた令和元年度後半から2年度の前半は、介護予防教室が全て中止となり、自粛期間の長期化で認知機能やフレイルへの相談が増加した。そのため、自宅でフレイル予防に取り組めるよう、

介護予防DVDの配布、ふくふく福生体操のテレビ放映などを実施。令和2年の秋頃からは、感染対策を徹底して予防教室も再開した。また、予防の鍵となる外出や交流の機会として、地域の集いや介護予防リーダーによる公園体操なども実施している。

質問 フレイルや認知症予防とし

ての高齢者へのパソコン、スマートフォン等の研修について伺う。

福祉保健部長 令和3年11月には都の事業を利用した高齢者スマホ教室を4回実施したほか、公民館事業や地域包括支援センター熊川でも講座を実施している。今後も、デジタルデバインド対策を推進していく。



▲フレイル予防のための「ふくふく福生体操」

福生市施設保全・改修計画の疑問点について



日本共産党
池田 公三 議員



質問 少人数学級を推進する上で可能な限り学校数は維持すべきと考えるが、福生市施設保全・改修計画ではそのことに触れられておらず、計画の中で「学校規模及び配置の適正な数について早急に決定する必要がある」としたのはなぜか。

市長 施設保全・改修計画は、個

別施設計画と相互に補完し合う計画とすることから、同じ考え方で作成した。

質問 少人数学級は一人一人の違いや個性が生きる学級集団、真の切磋琢磨を可能にし、教員の長時間労働を解決する方策だと確信している。学校を統廃合した後、国や都が少人

数学級をさらに前進させる方針を示した場合の対応はどうするのか。

教育部参事 義務標準法が改正され、学級編制を40人から35人に引き下げるのに約40年を要した。今後変更された場合は、法に基づき必要な環境整備を行うなど、適切な対応がなされるものと認識している。

CV-22オスプレイについて



日本共産党
市毛 雅大 議員



▲CV-22オスプレイ

質問 平成30年10月配備以降のCV-22オスプレイに関する要請等の回数を伺う。

市長 毎年度実施の総合要請が4回、訓練実施に対する要請が6回、部品遺失や予防着陸等に対する要請を5回行った。そのほか、令和元年9月に目視による離着陸回数の情報

提供の中止に対する要請を、令和3年7月に6機目の配備に係る要請をそれぞれ1回実施し、これまでに計17回の要請を行っている。

福生市の障害者・障害児の施策について

質問 本市における障害者・障害児の施策について、その方針や基本的な考え方を伺う。

市長 本市では「安心・健やかに暮らせる人にやさしいノーマライゼーション社会の実現」という基本理念の下、必要な支援を行い、現状の課題を分析し効果的な施策の充実に努め、全ての障害者の方が安心して暮らせるまちづくりを目指している。

コロナ禍における消防団員の訓練について



公明党
原田 剛 議員



▲消防団員の訓練の様子

質問 コロナ禍で消防団員の訓練はどのように行われているかを伺う。

市長 災害時以外の出動の一時停止や訓練時間の短縮を行いながら、消防団員としての基本的な知識を身につける訓練を行っている。まん延防止等重点措置適用期間においては、各分団とも図上訓練や東京消防庁の

eラーニングの受講、出動マニュアル作成など、工夫により災害発生時の出動に支障がないよう努めている。

ヤングケアラーについて

質問 障害や病気を持つ家族の世話や家事を日常的に行う18歳未満の子ども「ヤングケアラー」の支援策や社会的認知度の向上について伺う。

市長 理解を深める取り組みとして、令和3年の夏季休業前には児童・生徒へチラシを配布した。また、周囲の大人がどのような環境を作るかも課題。今後は、講演会や研修会などを開催し、周知を図る。児童・生徒が該当すると思われる場合は、関係機関と連携を図り支援を行う。

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

○条例制定義務の課題を明らかにすることを求める陳情書(4・1号)
(不採択理由)

法令にも条例にも定めがなければ義務を課すことはなく、また条文の解釈方法とアメリカ合衆国憲法を引用して論を立てることについても適当ではないため、意に沿いません。

○福生市の条例・規則で議員及び首長が請願法の官公署であることを規定することを求める陳情書(4・2号)
(不採択理由)

市長及び議員は、代表者の立場であっても官公署と解釈することはできず、また条文の解釈方法と大韓民国憲法を引用して論を立てることについても適当ではないため、意に沿いません。

○福生市議会会議規則に「議長が紹介議員を任命する」を加える改正を求める陳情書(4・4号)
(不採択理由)

この紹介議員は、地方自治法第124条により議員に紹介議員の権限が規定されており、またこの紹介は請願の趣旨に賛同する者に限られることから、意に沿いません。

○「福生市憲法条例」の制定を求める陳情書(4・3号)
(不採択理由)

条例は議会制民主主義における適正な手続を経て制定され機能しているものであり、また条文の解釈方法とアメリカ合衆国憲法を引用して論を立てることについても適当ではないため、意に沿いません。

○消費税・適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を働きかける国への意見書提出を求める陳情書(4・5号)
(不採択理由)

インボイス制度は複数税率の下でも適正な課税を確保するため、売手が買手に対し正確な適用税率、税額を伝える仕組みとして導入するものであり、個人事業者に負担を強いいるのではなく、事業実態に合わせた制度であるため、意に沿いません。

討論

●令和4年度福生市一般会計予算に対する討論

■反対

行財政運営について、お金を貯めこむだけではなく、積極的な行財政運営に転換すべきであること、公共施設削減について、本予算案は公共施設の20%削減の立場に固執していること、横田基地について、自治体の長として基地返還を求め

る立場を鮮明に打ち出すべきであること、会計年度任用職員について、中央図書館の工事・休館に伴い、会計年度任用職員14人を雇い止めとしたこと、学校教育について、現在の小学校7校を4校に削減する計画が進んでおり、今後、少人数学級の推進ができなくなることから、本予算案に反対する。

努力し、市民サービスの向上と持続可能な市政運営のためのバランスのとれた予算であり、新規事業及び改善事業の精査とともに既存事業の見直しや経費削減なども随所に盛り込まれている。

歳出では、新型コロナウイルスワクチン接種事業、福生駅西口地区市街地再開発事業、東福生駅自由通路整備事業があり、教育行政では、ICT推進事業、東京都モデル地区として幼保小中の円滑な接続及び連携、英語教育の推進、小中一貫校の検討が行われ、より良い学校教育の実現を期待できることから、本予算案に賛成する。

そのほか次の議案等に対しても討論がありました。

●令和4年度福生市国民健康保険特別会計予算

●令和4年度福生市介護保険特別会計予算

●令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

●消費税・適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を働きかける国への意見書提出を求める陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

●福生市立図書館に関する陳情書

令和4年度予算の概要

一般会計予算を4日間集中審査

地方公営会計制度に基づき、事業の内容や財源を盛り込んだ実施計画書等により、令和4年度一般会計予算を審査しました。

今定例会に提出された一般会計予算261億8千万円を、予算審査特別委員会で4日間にわたり慎重に審査しました。

審査中に予算の組み替え動議が委員より提出されましたが、賛成少数により否決されました。

また、特別会計予算129億1680万円が提出され、市民厚生委員会でも審査しました。

地方公営企業法の財務適用による企業会計方式の下水道事業会計予算は、建設環境委員会でも審査しました。

通算6日間にわたる審査の結果、それぞれ原案のとおり可決されました。

一般会計予算の審査から

令和4年度予算の特徴点について

問 予算の特徴を伺う。

答 前年度比13億7千万円、5.5%増の261億8千万円で過去最大。コロナ禍で市税等減収が続くと見込まれ、新規改善事業の精査や既存事業の見直し、経常経費削減に取り組む一方、ワクチン接種事業の推進や認定こども園建設費補助金、中央図書館改良事業などの大規模建設事業等の財政需要を盛り込んだ。臨時財政対策債を3億円借り入れるが、財政調整基金の繰入れはゼロとした。

研修等管理システムの導入について

問 システムの効果等を

答 これらの調査の結果がどのように市の施策に生かされるのかを伺う。

答 具体的な活用例として、福生市総合計画第5

住宅・土地統計調査について

問 これらの調査の結果

答 導入により、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できなかった職員研修等が実施できるようになる。また会場等の事前準備が必要なくなることで業務の負担が軽減し、いつでも視聴できるため受講者の負担軽減も図れる。また、年度ごとに分けて実施していた研修を全職員や対象者全員に受講させることができ、既存研修業務の強化ができる。と考える。

外来生物防除委託について

問 クビアカツヤカミキ

答 国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所との覚書により防除を実施していたが、令和4年度からは薬剤等

地図情報管理システム改良委託について

問 固定資産税の課税事

答 課税事務上、必要な現況図など様々なデータをシステムに載せ、統合的に管理することで固定資産税事務をより効率的に行う。導入の最大のメリットは土地の画地計測で、年間約500件の作業があり、1件につき30分から60分かかるものが5分から10分程度でできるようになるため、作業時間の大幅な縮減が図れる。

高齢者見守り相談事業委託について

問 委託内容や委託先、

答 社会福祉法人または医療法人に委託する。市内に高齢者見守り相談窓口を1か所設置し、見守り相談員を2名配置するもので、10月開始予定。

子宮頸がん予防ワクチン接種について

問 平成25年6月から積

答 標準的な接種期間に当たる中学1年生相当の女子及び保護者に加え、これまで個別勧奨を受け

福生第一小学校学童クラブの設置について

問 同校で学童の設置に

答 同校は学童クラブがなく、武蔵野台児童館に併設する武蔵野台クラブに通所しているが、通所に時間がかかるほか、交通安全上の問題もあり、以前より保護者などから強く要望があった。他方、

東福生駅自由通路整備事業について

問 基本設計委託料とし

答 基本設計委託料は、総額4850万円のうちの市の負担分を計上しており、JRは差額の666

中央図書館改良事業について

問 事業の詳細を伺う。

答 文化の森の象徴である外観はそのままに、エレベーターの新設、車いすを利用される方などのためのトイレの改修、スロープの設置などのバリアフリー化、個別空調化や照明機器のLED化等の省エネルギー化、躯体の長寿命化及び個別空調

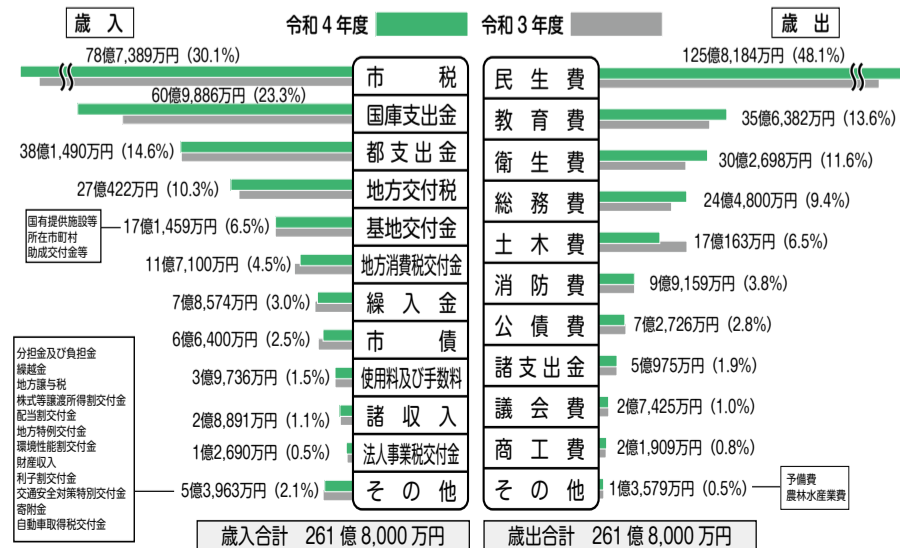
令和4年度 各会計別予算規模 (人口 R4.1.1現在 56,274人)

会計区分	令和4年度予算	前年比(%)	市民1人当たりの額	
一般会計	261億8000万円	5.5	46万5224円	
特別会計	国民健康保険特別会計	66億2647万円	1.0	11万7754円
	介護保険特別会計	48億9760万2千円	3.5	8万7031円
	後期高齢者医療特別会計	13億9273万5千円	6.4	2万4749円
総合計	390億9680万7千円	4.5	69万4758円	

下水道事業会計

	収入	支出
収益的収支	16億4830万8千円	14億2296万6千円
資本的収支	7億8406万5千円	13億4637万9千円

令和4年度 一般会計予算の款別内訳 ()内の数字は合計に占める割合



▲令和4年度一般会計予算を起立多数で可決

可決等された案件(審議)

●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律が公布され、独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律を廃止し、個人情報保護の保護に関する法律に統合する改正が行われたことから規定を整理するもの。

●福生市一般職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例

職員のサービスの宣誓に関する規定を改めるもの。

●福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

不妊治療に係る通院等に関する特別休暇を追加するほか、会計年度任用職員に適用する特別休暇に関する規定を見直すもの。

●福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例

平成28年度から実施している管理職職員の給料の減額を令和4年度も継続して実施するもの。

●福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

福生市における国民健康保険の法定外一般会計繰入金計画的、段階的な解消、削減へ向けた対応を図るため、国民健康保険の税率等を改定するほか、地方税法の改正に伴い未就学児がいる世帯における被保険者均等割額の減額に関する規定の追加をするもの。

●福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

消防団員が火災、その他災害や訓練等の職務のため勤務した場合の報酬に関する規定を整備するとともに、休団に関する規定を追加するもの。

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例

木造市営住宅の取り壊しに伴い、戸数を変更するもの。

●福生市新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金基金条例を廃止する条例

東京都市町村新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金を原資とする本基金は、令和2年度・3年度においてその全額を感染症対策事業に充当し、活用可能期間も終了し所期の目的を達成したこと、条例を廃止するもの。

●東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について

2年ごとの保険料の見直しに際して、令和4年度・5年度の保険料算定

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第10号)

国が主導して実施する保育士、幼稚園教諭等の処遇改善などを実施するに当たり、歳入歳出予算の総額に9億1,200万1千円を追加し、29億9,100万1千円とするもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第11号)

普通交付税及び特定防衛施設周辺整備調整交付金の増額、財政調整基金繰入金及び臨時財政対策債の減額などを実施するため、歳入歳出予算の総額に1億3,560万4千円を追加し、30億5,290万5千円とするもの。

●令和3年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

東京都後期高齢者医療広域連合の令和2年度の決算が認定され、負担金の精算額及び繰越金が確定した。また、補正予算が承認され、区市町村に補助金が交付されることになったことに加え、広域連合より令和3年度の決算見込みによる負担金額の変更が示されたことから、歳入歳出予算の総額から1億9,100万5千円を減額し、13億6,790万5千円とするもの。

●令和4年度福生市一般会計予算

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市税等の減収が引き続き見込まれ、新規・改善事業の精査に加え既存事業の見直しや経常経費の削減に取り組む一方で、大規模建設事業や施設保全・改修計画に基づく公共施設の適正管理などの財政需要を盛り込み、歳入歳出の総額を26億8,000万円とするもの。前年度比13億7,000万円、5.5%の大幅増で過去最大となる。

●令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計予算

富士見通り線整備事業や市街地再開発事業補助金の減などはあるが、新型コロナウイルスワクチン接種事業の増や認定ことも園建設費補助金の増、中央図書館改良事業の増などがあり、感染症の影響に伴う減収を補うため、国や東京都の補助金など特定財源を可能な限り活用、一般財源の持ち出しを極力抑え、市民サービスの低下を招かないよう編成した。

●令和4年度福生市国民健康保険特別会計予算

歳入歳出の総額をそれぞれ66億2,647万円とするもの。保険税率等の改定を見込んだこと及び令和3年度において、新型コロナウイルス感染症の影響による所得の減少を見込んだ反動などにより、前年度比6,294万4千円、1.0%の増となっている。

●令和4年度福生市介護保険特別会計予算

歳入歳出の総額をそれぞれ48億9,760万2千円とするもの。65歳以上の第1号被保険者の増加に伴う増額と、低所得者の保険料軽減強化による減額の相殺などにより、前年度比1億6,750万8千円、3.5%の増となっている。

●令和4年度福生市一般会計補正予算(第12号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加や生活保護費の増額、事業費の翌年度への繰越しなどを実施するため、歳入歳出予算の総額に5億4,880万7千円を追加し、30億1億7,900万2千円とするもの。

●令和4年度福生市下水道事業会計予算

収益的収支の収入を16億4,830万8千円、支出を14億2,296万6千円、資本的収支の収入を7億8,406万5千円、支出を13億4,637万9千円とするもの。

●日光橋公園外1公園改修工事請負契約の変更について

同工事の請負契約が国による国道16号線武蔵野橋架け替え工事に伴う玉川上水仮橋撤去の遅れにより年度内の竣工が見込めなくなったため、工期を変更するもの。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第12号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加や生活保護費の増額、事業費の翌年度への繰越しなどを実施するため、歳入歳出予算の総額に5億4,880万7千円を追加し、30億1億7,900万2千円とするもの。

●令和4年度福生市一般会計補正予算(第1号)

妊婦への臨時特別支援事業や図書館への自動貸出機の設置等の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した新規事業などを実施するため、歳入歳出予算の総額に1億1,624万7千円を追加し、26億9,624万7千円とするもの。

●専決処分事項の指定についての一部改正について

市長が専決処分できる事項を追加することにより、工事請負契約の変更において、受注業者との迅速な変更契約を可能にするもの。

SNS で市議会の情報を発信しています!


写真等も掲載しながら、見やすく、わかりやすい議会情報をお届けしています。




ご利用ください 福生市議会インターネット中継

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも、市議会のインターネット中継を視聴できます。「傍聴に行けない」「外出先から議会中継を見たい」という方も、いつでもご利用いただけます。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像
◆利用方法 福生市公式ホームページ「福生市議会」よりアクセス



次回定例会のお知らせ

令和4年第2回定例会(予定)

◆本会議 午前10時開会
6月7日(火)～10日(金)・24日(金)

◆常任委員会 午前10時開会 6月14日(火)～16日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリンググループを導入しています。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。

議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

録画映像をご覧ください



※1名欠席

ネット:生活者ネットワーク

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	ネット	立憲民主党	議決結果
市長提出議案							
議案第1号	福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	福生市一般職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第4号	福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第5号	福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第6号	福生市営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	福生市新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金基金条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第9号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約について	○*	○	○	○	○	可決
議案第10号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第10号)	○*	○	○	○	○	可決
議案第11号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	令和3年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	令和4年度福生市一般会計予算	○	○	×	○	○	可決
議案第14号	令和4年度福生市国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	可決
議案第15号	令和4年度福生市介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	可決
議案第16号	令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	可決
議案第17号	令和4年度福生市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	可決
議案第18号	日光橋公園外1公園改修工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	同意
議案第19号	令和3年度福生市一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	○	可決
議案第20号	令和4年度福生市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
委員会提出議案							
委員会提出議案第1号	ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対して抗議する決議	○*	○	○	○	○	可決
委員会提出議案第2号	専決処分事項の指定についての一部改正について	○	○	○	○	○	可決

令和4年度福生市下水道事業会計予算
 問 管渠改良工事費のストックマネジメント事業について伺う。
 答 市内を7つのエリア



▲除却した市営住宅の跡地

●福生市営住宅条例の一部を改正する条例
 問 2棟分の除却による改正とのことだが、除却後に木造の市営住宅は何棟残っているのか。また、移転してもらうための取り組みを伺う。
 答 木造市営住宅は3か所、10戸となっている。現在の入居者は高齢者世帯が多く、無理な移転勧奨はせず、状況を見て交渉を行っている。

●福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 3月16日に委員会が開催され、6件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。



▲新築移転したウイステリア福生を現地視察

●福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 3月16日に委員会が開催され、6件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第11号)
 市民厚生委員会所管部分
 問 住民基本台帳事務のシステム改良委託料についての詳細は。
 答 マイナンバーカードを所有している方がマイナンバーからオンラインで転出届と転入予約を行うと、転出地の自治体へ送付し、転入地の自治体は転入手続の事前準備を行う。予約日に転入地の窓口に来庁し転入手続を行うことで、行政事務の効率化やデジタル化の推進を図れる。

●令和4年度福生市一般会計予算
 問 国民健康保険運営協会で協議内容は。
 答 福生市の国民健康保

委員会の審査から
 各常任委員会から報告された主な審査概要をまとめました

建設環境委員会
 3月15日に委員会が開催され、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。

市民厚生委員会
 2月18日に委員会が開催され、現地視察を行いました。

●令和4年度福生市国民健康保険特別会計予算
 問 その他一般会計繰入金となる。
 答 交付額は約516万円となる。

●令和3年度福生市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 問 後期高齢者医療制度区市町村支援事業補助金の住所特例の施設偏在交付額は。
 答 交付額は約516万円となる。

●令和4年度福生市一般会計予算
 問 地域包括支援センター熊川が2735万9千円、地域包括支援センター加美と武蔵野がそれぞれ2500万円となっている。人員は、地域包括支援センター熊川が専門職4名、加美と武蔵野は専門職3名を含む4名以上としている。

●令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計予算
 問 健康増進事業の温泉施設利用者数の目標値は。
 答 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症のワクチン等の普及や団塊世代の後期高齢者医療保険加入者の増加を考慮し、1885人と設定した。

●令和4年度福生市一般会計予算
 問 地域包括支援センター熊川が2735万9千円、地域包括支援センター加美と武蔵野がそれぞれ2500万円となっている。人員は、地域包括支援センター熊川が専門職4名、加美と武蔵野は専門職3名を含む4名以上としている。

●令和4年度福生市一般会計予算
 問 地域包括支援センター熊川が2735万9千円、地域包括支援センター加美と武蔵野がそれぞれ2500万円となっている。人員は、地域包括支援センター熊川が専門職4名、加美と武蔵野は専門職3名を含む4名以上としている。

●令和4年度福生市一般会計予算
 問 地域包括支援センター熊川が2735万9千円、地域包括支援センター加美と武蔵野がそれぞれ2500万円となっている。人員は、地域包括支援センター熊川が専門職4名、加美と武蔵野は専門職3名を含む4名以上としている。

●令和4年度福生市一般会計予算
 問 地域包括支援センター熊川が2735万9千円、地域包括支援センター加美と武蔵野がそれぞれ2500万円となっている。人員は、地域包括支援センター熊川が専門職4名、加美と武蔵野は専門職3名を含む4名以上としている。

●福生市一般職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例
 問 宣誓書の内容と職員への効果について伺う。
 答 日本国憲法を尊重し

●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例
 問 今回の条例改正の背景、経緯について伺う。
 答 国・民間・地方公共団体が、それぞれ個人情報を取り扱いを規定していたが、改正後は個人情報定義等が一元化され統一されることから、市の条例において法律を引用している部分について改正を行う。

●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例
 問 今回の条例改正の背景、経緯について伺う。
 答 国・民間・地方公共団体が、それぞれ個人情報を取り扱いを規定していたが、改正後は個人情報定義等が一元化され統一されることから、市の条例において法律を引用している部分について改正を行う。

●福生市個人情報保護条例の一部を改正する条例
 問 今回の条例改正の背景、経緯について伺う。
 答 国・民間・地方公共団体が、それぞれ個人情報を取り扱いを規定していたが、改正後は個人情報定義等が一元化され統一されることから、市の条例において法律を引用している部分について改正を行う。

総務文教委員会
 3月17日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び同意されました。また、陳情5件は不採択となりました。

かつ擁護する義務がある等、誠実かつ公正に職務を執行することを誓う内容である。職員には宣言を通し、公務員としての倫理的な自覚を促す。

●福生市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

問 不妊治療のための休暇が新設されるが、休暇の申請書類について伺う。

答 職員のプライバシーが害されることのないよう診察券や領収書のような書類の提示でも休暇を取得可能とする。

●福生市の一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例

問 平成28年度から管理職職員の給料減額措置を続けているが、今回の措置でラスパイレズ指数はどう変化するか伺う。

答 現段階で算定することはできないが、この臨時特例措置で1ポイントから1・2ポイント程度の抑制効果があると見込んでいる。

●福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例

問 消防団員への出勤の手当が費用弁償から報酬となった背景と予算への影響について伺う。

答 令和3年に消防庁長官から、消防団員の処遇改善を目的に1日8千円を標準として報酬で支払うよう通知された。市も

これにならない、団員で1日最大8千円という額を設定、階級に応じた報酬とする。予算額は令和3年度の出勤に係る費用弁償2293万7千円から令和4年度では出勤報酬として2508万6千円を予算計上している。



▲福生市消防団の訓練の様子

●福生市新型コロナウイルス感染症緊急対策特別交付金基金条例を廃止する条例

問 今回基金に積み立てていた特別交付金のようなコロナ関連対策の補助金の今後の見通しについて伺う。

答 今回の特別交付金のような東京都からの交付金は現在示されていないが、国から新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が新たに交付される。本市へは、地方単独事業分として1億9千万円が示されている。

●令和3年度福生市一般会計補正予算(第11号)

問 (総務文教委員会所管) 普通交付税4億1945万2千円の増額について伺う。

答 国における地方交付税の財源である所得税、法人税、消費税が増額されたことに伴い、追加交付された。

問 歳出のふるさとづくりまちづくり基金について、種類別の件数を伺う。

答 ご寄附いただいた件数は22件。内訳は子育て支援寄附金1件、福祉・保健・医療寄附金2件、教育寄附金3件、産業・地域振興・環境保全寄附金5件、その他まちづくり寄附金11件となっている。

問 歳入歳出補正額合計のまちづくり寄附金749万2千円について、7月から12月の寄附金額としては大変多いよう思うが、昨年度と比べてどのような変化があるか伺う。

答 令和2年同時期の寄附については、174万1千円であるが、高額な寄附により増額となっている。

議会議事運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が、閉会中も含め7回開催されました。

また、3月23日の委員会において、陳情1件が不採択となりました。

特別委員会活動から：

横田基地対策特別委員会

3月22日に委員会が開かれ、5件の議題について審査しました。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請について

令和3年12月に、横田基地に関する東京都と周辺市長連絡協議会が、国及び米軍に提出した「令和3年度横田基地対策に関する要望書」について報告があった。

2 東京都が実施した航空機騒音調査結果について

東京都環境局が毎年度実施している横田基地や羽田空港等の周辺の航空機騒音の調査について、令和2年度の調査結果が都から公表された。市内では、第二中学校と第五小学校で調査されているが、ともに、環境基準に適合していた。

令和3年7月の防衛省に対する要請行動で、採択を強く要望していた事業について、令和4年度に実施予定のすべての事業が採択される見込みとなった。

4 令和4年度基地関係国予算について

令和4年度の政府予算案における防衛省所管の基地周辺対策経費と、総務省所管の基地交付金等について報告があった。

5 横田基地に関する情報等について

12月28日及び1月7日に、横田基地における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について、都と周辺市町連絡協議会から国及び米軍に要請した。

2 3月16日、ウクライナへの自衛隊の装備品等の輸送のため、横田基地から米軍機1機が離陸した。

令和4年1月30日時点のワクチン接種の状況について報告があった。

3 3回目のワクチン接種について、1月19日から高齢者の追加接種を前倒しして開始。また、2月下旬に小児接種券を発送予定との報告があった。

3 社会活動等について

スポーツ推進課では、新たに施設消毒実施確認体制を整備し、学校体育施設をできるだけ多くの人に参加できるようにしたとの報告があった。

図書館では、絵本の読み聞かせ動画の公開、感染症対策を行いながらおはなし会を開催したとの報告があった。

4 市議会感染症対応マニュアルについて

議員が感染症に感染した場合等の対応について協議した。

3月22日に委員会が開かれ、4件の議題について審査しました

1 福生市における新型コロナウイルス感染症対策について

福生市新型コロナウイルス感染症対策本部会議は、令和4年2月3日から令和4年3月18日までの間に30回開催され、総計で229回となったとの報告があった。

また、自宅療養者支援事業の支援状況の報告があった。

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業について

令和4年3月13日時点のワクチン接種の状況について報告があった。また、3月12日から小児接種を保健センターで開始したとの報告があった。

3 社会活動等について

介護福祉課では、コロナ禍におけるフレイルを予防するためDVDを作成したなどの報告があった。健康課では、3密回避の工夫をし、予防接種、健診、相談事業等を行ったとの報告があった。

子ども育成課では、経済的支援事業を多く行ったとの報告があった。

子ども家庭支援課では、保護者向け動画配信サービスの公開を行ったとの報告があった。

令和4年度の予算は、261億8千万円と過去最高の予算額でした。議員一人一人がそれぞれの視点から質疑を行うわけですが、iPad内のデータを2画面表示し、しおり機能等を使い画面を切り替えるなど、効率よく丁寧な審査が行えたのではないかと思います。

今後は、効果等を検証し、より効率的な議会運営につなげます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

令和4年度防衛補助事業等の実施予定について

編集後記

今定例会では、ロシア連邦によるウクライナ侵攻に対して抗議する決議を全会一致で可決しました。ウクライナ国民の自由、生命、財産を奪う、国際社会では断じて許されない行為です。

福生市議会は、世界の恒久平和に向け、ロシア軍の即時撤退及び国際法に基づく誠意ある対応を強く求めます。

タブレット端末iPadの導入による議会が本格実施となり、本会議・常任委員会・特別委員会がデータ化された資料に基づいて行われました。

なかでも、令和4年度一般会計予算審査特別委員会は多くのデータを用いて審査が行われました。

令和4年度の予算は、261億8千万円と過去最高の予算額でした。議員一人一人がそれぞれの視点から質疑を行うわけですが、iPad内のデータを2画面表示し、しおり機能等を使い画面を切り替えるなど、効率よく丁寧な審査が行えたのではないかと思います。

今後は、効果等を検証し、より効率的な議会運営につなげます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。

不易流行、民主主義の礎としての矜持と、時代に即した柔軟性を議員丸となり練磨していきます。



▲防衛補助事業で整備したせせらぎ遊歩道公園

令和3年7月の防衛省に対する要請行動で、採択を強く要望していた事業について、令和4年度に実施予定のすべての事業が採択される見込みとなった。

令和4年1月30日時点のワクチン接種の状況について報告があった。

令和4年3月13日時点のワクチン接種の状況について報告があった。また、3月12日から小児接種を保健センターで開始したとの報告があった。

令和4年度の予算は、261億8千万円と過去最高の予算額でした。議員一人一人がそれぞれの視点から質疑を行うわけですが、iPad内のデータを2画面表示し、しおり機能等を使い画面を切り替えるなど、効率よく丁寧な審査が行えたのではないかと思います。